

地域クリスマス会



12月22日、地域クリスマス会が占冠村保健福祉センター「フロン」で行われました。

とまろる利用者や歌声喫茶のメンバー、占冠中央小学校児童ら約40名が集い、ゲームや、歌声喫茶メンバーの歌披露、小学生のダンスなどで会場は盛り上がりました。

昼食にはカレーライスが用意され、児童から高齢者まで楽しいひと時を過ごしました。

村の出来事

12月・1月

村内の出来事、話題をお届けします

のマークがついている記事は、占冠村HPの「動くしむかっぶ」で見ることができます。

トマム小中学校児童生徒コンクールに入選・入賞 続々と



各賞状を手にする（左から）佐藤由征さん、青山桃菜さん、佐藤初香さん、江頭ひかるさん、蔵田芽子さん

トマム小中学校では、標語や作文などのコンクールにおいて5名の児童生徒が入選・入賞しました。

中学3年生の青山桃菜さんは、「心の輪を広げる体験作文」に応募し、北海道最優秀賞（北海道知事表彰）に輝きました。

緑化活動啓発作品コンクール【標語の部】では、優秀賞に中学3年生の蔵田芽子さんが、奨励賞に中学2年生の佐藤由征さんが選ばれました。

中学2年生の江頭ひかるさんは、「得ることと失うことを天秤にかける」をタイトルに「第65回全国小中学校作文コンクール中学生の部」で佳作を受賞しました。

小学6年生の佐藤初香さんは、「第61回青少年読書感想文コンクール」で優良賞に入選しました。

入選・入賞おめでとうございます。

元気な声響きわたる 子どもカルタ大会

1月17日、子どもカルタ大会が、コミュニティプラザで開催されました。

子ども会育成協議会が主催する大会で、初めて百人一首に挑戦する小学生も含め23人が参加し、熱戦を繰り広げました。

元気な声をあげて札を取る子、取られて悔しがる子、その様子を親が見守りながら、日本の伝統「百人一首」を楽しんでいました。



平岡さん スキー中体連全国大会出場！

～夢見る強者よ 純白の山に集い 伝説となれ～（大会スローガン最優秀賞作品：占冠中1年 石坂陽都さん）



果敢な滑りで見事入賞を果たした平岡選手



1月14日～16日に旭川市で開催された第48回北海道中学校スキー大会アルペン競技において、平岡秀哉さん（占冠中3年）が、大回転13位・回転10位の入賞を果たし、全国大会出場の切符を手に入れました。平岡さんからは「小さな頃から目標としていた全国大会なので、地元北海道選手団として今の力を思いっきり出し切ります。そして、今シーズンでアルペン競技から離れるので、これまで支えてくれた方々に恩返しをしたいと思っていました。」と力強く語ってくれました。第53回全国中学校スキー大会は、2月2日～6日に富良野市で開催されます。

ご存知ですか？ こんな情報・制度

村を応援する制度 しむかっぷ・村づくり寄附金 （ふるさと納税）の取り組み

個人の方が応援したい地方自治体に対して寄附を行う「ふるさと納税」は、持続可能な元気な村づくりをめざし、村の重点政策を推進するために、平成26年度より取り組みが始まりました。

特典として、1万円以上寄附された方には、メロンや季節の野菜詰め合わせをはじめ、山菜や鹿肉加工品など占冠の特産品等を贈呈しています。特典には、村内事業者の支援、地域振興や村をPRし来村していただくことも踏まえ、幅広い内容を充実させています。今年度より星野リゾート・トマムスキー場レギュラーシーズン券なども特典の一つに追加されました。

寄附金の活用先として、「林業の振興」「農業の振興」「福祉の増進」「環境保全と観光振興」の分野を設けて、寄附された方に選択していただきます。

現在、皆様から1,400万円（平成28年1月20日現在）を超える寄附をいただいております。寄附金は選択された分野に関連する事業に活用させていただきます。

ふるさと納税のご案内は、村ホームページに掲載しているほか、役場窓口等にチラシを備え付けています。ホームページでは入力フォームにより、チラシは裏面申込みにより記入し郵送又はファックスでそれぞれ申込みできます。

村を応援する取り組みの1つです。ぜひ、村外にお住まいのご家族や知友人へ発信していただけると幸いです。

■お問い合わせ 企画商工課企画担当
電話 56-2124

ふるさと納税とは？

個人の方が応援したい地方自治体に対して寄附し、確定申告すると、寄附金のうち2,000円を超える部分について、一定の上限まで、原則として所得税・個人住民税から全額控除される制度です。

例：1万円寄附した場合
→8千円の控除

※収入や家族構成等で控除額が異なる場合があります。

